保健衛生だより

9月の行事

※乳児検診
9月9日　受付時間＝午後1時～1時20分
対象＝54年11月生まれと12月生まれの人

※1歳6か月児検診
9月12日　受付時間＝午後1時～1時20分
対象＝54年2月生まれと3月生まれの人

※ツベルクリン反応検査
9月16日　大野、木場校区の人
9月17日　板井、黒鳥、山田、立仏校区の人
時間＝午後1時～2時（時間厳守）
対象＝生後3か月～48か月になるまでの人
※なるべく満1歳位までに終了することが望ましい。
◎前に1回ＢＣＧを受けた人は受けなくてもよい。
◎ツ反の結果、陰性と判定された人はＢＣＧ接種を受けます。

※ツ反判定及びＢＣＧ接種
9月18日＝16日にツ反を受けた人。
9月19日＝17日にツ反を受けた人。
時間＝午後1時～2時（時間厳守）

※幼児相談
9月24日
受付時間＝午前9時40分～10時　12時終了
対象＝1歳6か月児と3歳児。
内容＝幼児のしつけ、むし歯、栄養指導及びおやつの試食。

※母親学級
9月29日　受付時間＝午前9時～9時15分
携行品＝母子手帳、筆記用具、歯ぶらし
主食（パンかご飯）副食は用意します。
受講料＝２５０円

10月の行事

※乳児検診
10月14日　受付時間＝午後1時～1時20分
対象＝55年6月生まれと7月生まれの人

※麻しん（はしか）予防接種
10月21日　時間＝午後1時～2時（時間厳守）
10月28日　21日都合の悪い人　時間は同上
対象＝生後18か月～36か月未満の人
1回だけ受ければよろしいです。
※希望者は10月15までに役場環境課までお申し込み下さい。（電話でも可ＴＥＬ７－３１０１）

※3歳児検診
10月23日＝受付時間＝午後1時～1時20分
対象＝52年9月生まれと10月生まれの人

※百ジフ破傷風予防接種
10月24日　時間＝午後1時～2時（時間厳守）
対象＝生後24か月～48か月になるまでの人で
◎第一期（3回続けて接種する）を受ける人
◎第二期（第一期の3回目を受けてから12か月から18か月になるまでの間に、1回接種を受ける）を受ける人
※第一期、第二期とも48か月までに受けて下さい。

※母親学校
10月30日　受付時間＝午前9時～9時15分
携行品＝母子手帳、筆記用具、歯ぶらし、
主食（パンかご飯）副食は用意します。
受講料＝２５０円
※会場はいずれも黒埼町公民館です。
※予防接種を受ける前と受けた後の注意
①予防接種には思いがけない副反応が伴う場合があります。健康状態の良いときに受けましょう。
②接種を受ける日の前日に入浴し清潔な肌着を着用して下さい。
③接種当日の朝とおひるには家で必ず体温を計り問診票に記入して下さい。
④お子さんの健康状態をよく知っている保護者同伴でおいで下さい。また母子手帳、印鑑をご持参下さい。
⑤接種の後は、なるべく早く帰宅して静かに休み、受けた日とその翌日は過敏な運動や入浴はさけて下さい。
⑥接種部位は清潔にしておいて下さい。
⑦接種後その部位が赤くなったり痛んだり、軽いだるさ、頭痛、発熱、さむ気がすることがありますが、普通は2、3日中にれ自然になおります。しかし、高熱やけいれんにその他異常な症状が出たときは、速やかに医師の診察を受けるとともに役場環境課へも連絡下さい。

人権擁護委員に赤沼教正さんが

昭和五十五年八月十五日、人権擁護委員に、赤沼教正さん(62)（鳥原）が倉井宗治さんの後任として、法務大臣から委嘱を受けられましたのでお知らせします。

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚を図るため置かれているものですが、次の問題でお困りの方は、無料で他にもれることは絶対にありませんので安心して気軽にご相談下さい。

☎(7)２８４３番

私的制裁・人身売買・村八分・教育を受ける権利の侵犯・強制圧迫・酷使虐待・差別待遇・生活権の侵犯、その他お困りの問題。

交通事故の相談は日本損害保険協会に

自動車による交通事故にお困りの方は左記をご利用下さい。

日本損害保険協会
新潟自動車保険請求相談センター
住所　新潟市本町通七番町一〇八二番地（興亜火災新潟支店ビル五階）
電話〇二五二―二二―五一―八五一一番

中小企業に働く方々へ融資

職場に労働組合のない勤労者の方々に財団法人新潟県労働者信用基金協会の保証があれば次のような貸付（ローン）を利用することができます。詳しくは労働金庫へお問合せ下さい。

利用できる貸付制度

名　称	融資金額	返済期間
暮らしのローン（無担保）	100万円迄	5年以内
住宅ローン	2,000万円迄	25年以内
多目的ローン	800万円迄	25年以内
そ　の　他	（協調ローン）	

保証機関　財団法人　新潟県労働者信用基金協会
取扱金融機関　新潟県労働金庫　本店・支店・出張所

言葉遣いのいろいろ 7

病気見舞いには、心のこもった思いやりのある言葉遣いで相手を力づけることが大切です。よく使われる言い方には「おかげんはいかがですか」「日ごろのお疲れが出たのでしょう」「何といっても体が第一ですから、十分ご養生なさってください」「ご病気と伺って案じておりましたが、お顔色もよく、奥様のお話では経過もおよろしいとのことで何よりです」「もともとお丈夫なのですから、お医者さんの言うとおりにしていらっしゃれば、すぐおなおりになりますよ」などがあります。

安静が必要な病人に長話は禁物で、見舞いの時間は短い方が無難です。病気が軽く、本人が退屈して話し相手を欲しがっているような時には、面白い世間話や知人の消息などがいいでしょう。ただ、病人の神経にさわるような話題、人が死んだ話などは避けるようにしましょう。

病状については、病人の方で聞いてもらいたがっている場合は別として、こちらから余り立ち入って尋ねるのは遠慮したいものです。

本人に会わずに、付き添いの家族の人に見舞いのあいさつを述べるときにも、「本当にご心配でいらっしゃいましょう」「お疲れのことでしょう」など、看病に疲れている相手をいたわる言葉を忘れないようにしましょう。

停電 9月8日(月)午前9時～午前11時まで。（上山田の一部）